

【西東京市保谷こもればいホール感染症対策確認項目】

メインホール・小ホール・エントランス用

西東京市保谷こもればいホール指定管理者

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、当館ご利用の際は下記対策のご協力をお願いいたします。
つきましては、下記項目をご確認ください。

下記項目が守られていないと施設管理者が判断した場合、当日含め今後のご利用が出来なくなります。

- ・ 換気の悪い「密閉空間」多数が集まる「密集場所」間近で会話や発声をする「密接場所」の3つの条件が重ならないよう注意し、関係者にも周知します
- ・ 利用施設の新たな定員数以内で利用します。（※最新の「施設利用ガイドライン」を確認し遵守する）
- ・ 運営スタッフ、参加者など全員の検温を徹底します
- ・ 利用3日前から当日までに、発熱、体調不良（咳や喉の痛み、くしゃみ、咽頭痛、強いだるさ、息苦しさ等）、感染者と濃厚接触がある方の来館自粛を徹底することを約束します
- ・ 施設内でのマスク着用の徹底、咳エチケットを励行し、出演者も表現上どうしても困難な場合を除きマスクを着用します
- ・ 手指のアルコール消毒（または石鹸による手洗い）を励行し、参加者にも励行を呼びかけ、手指消毒液等、感染対策に関わるものは、可能な限り主催者側で用意し、設置します
- ・ 楽屋は窓や扉を開け定期的に換気をします
- ・ 飲食は所定の場所で行い、その旨を参加者にも周知し、正対での会話や食事は行いません（※熱中症予防や体調管理の為の水分補給のみ可）
- ・ 小ホールのフラット利用時、飲食を伴う催しの場合は制限がございます。（※最新の「施設利用ガイドライン」を確認し遵守する）
- ・ 運営スタッフ・参加者全員で対策の共有、ホールへ対策の共有連絡をしました
- ・ 客席は新たな定員数を守った上で、使用可とされている席を使用することに努めます
- ・ 人と人が対面にならず、一定の距離を確保することを、参加者に徹底します
- ・ 合唱など大声を出す活動や、呼気の激しい運動は特に注意します
- ・ 管楽器の音出し時や手入れ時に発生する結露水に対し、コップなどの器やシートを持参して対応します
- ・ 利用制限時間内に、使用備品や客席を消毒し原状回復をします
- ・ 施設のドアノブや電気等のスイッチ、備品等に触れる人を可能な限り限定し、利用後は消毒します
- ・ 利用日当日、参加者に「発熱症状・感冒症状」が見られた場合は、参加をお断りします
- ・ 利用日当日、上記項目が遵守されているかホールスタッフが見回り確認をする旨を承知しました
- ・ 上記項目が守られていないと施設管理者が判断した場合、当日含め今後のご利用が出来なくなることを了承します